

H28 年度医療技術等国際展開推進事業専門家派遣報告書

派遣者名：山本 昌良（循環器内科 助教）

派遣時期：平成 28 年 10 月 23 日～29 日

2016 年 10 月 23 日～29 日にかけてベトナム、ホーチミン市のチョーライ病院への海外協力事業に参加いたしました。私は心不全および心臓超音波の指導を主に担当いたしました。循環器病棟のエコー室にはエコー機が一台しかなく、検査時間も午前中のみに限られているため、一人当たりの検査時間が 3 分程度であり、重症な心不全症例に対しても十分なアセスメントができていない状況でした。病院の現状を考えると十分な検査時間は確保できないと思い、最低限必要な評価ポイントに関しての指導を行いました。また、心筋症も十分な精査が行われていない状況でしたので、心エコーで心肥大や心拡大を見つけた場合などのような鑑別疾患を考慮すべきかという指導を行いました。また、難治性心不全症例の治療方針について病棟での回診に参加しディスカッションをする機会を持つことができました。他には循環器外科医と手術適応の判断に苦慮している症例についてのディスカッションを行うことができました。循環器セミナーでは心不全における心エコーの役割や最新の心エコー技術についての講演を行いました。1 週間と短い期間ではありましたが、少しでも現地の医師に良い刺激を与えることができたのであればうれしく思います。また、日本と比べると限られた医療資源の中で、向上心を持ってより良い医療を提供しようと努力する現地の医師達から自分も大きな刺激を受けました。秋山教授を始め、今回の海外研修に関して御尽力くださいました多くの先生方とベトナムの先生方に感謝を申し上げます。

